

議会だより

No.170

令和3年
3月定例会



揚げたての
とんかつ

表紙紹介は
23ページ

P2 あなたの声が町を動かす

P4 3年度予算 コロナ・災害対策に重点

P20 議会のあり方が問われる1年に



<http://www.town.tachiarai.fukuoka.jp/gikai/>

大刀洗町議会

検索 

が町を **動** かす

第10回議会報告会 ご意見への お答え



議会の 方針

昨年の議会では、急な提案であることや、内容も不十分と判断し工事費を削除しました。その後、建設経済委員会が町へ提言書を提出しています。今後も十分な事前調査を行うよう求めています。

 [関連 6ページへ](#)

巡回バスの利便性向上を

ご意見

校区外にも出かけたいため、役場で乗り継げるような時刻表を。また、今村天主堂まで来ている西鉄バスを役場まで延伸しては。

行政の 対応

地域の交通事業者とも協議しながら、3年度も1年かけて試行運転を計画しています。西鉄バスは従来の西鉄久留米—JR久留米間を廃止して今村天主堂まで延伸してもらっており、さらなる延伸は難しい状況です。

議会の 方針

行政に試行状況の報告を求めながら、他の交通機関との連携や利便性の向上を議論します。



 [関連 9ページへ](#)

提言する

昨年11月の報告会で寄せられた意見を議会で協議し、対応をまとめました。町への提言や委員会調査などを通じて、今後の政策立案に生かします。



全文は
コチラ



とりまとめた回答書を町長に提出しました

議会の 方針

大刀洗町の議員定数は同規模の市町村と比較しても少ない状況と考えます。議会には3つの常任委員会があり、5名ずつ所属していますが、委員会は7～8名程度が望ましいとの指摘もあり、定数は現状のまま扱わない考えです。

温暖化対策に着手を

ご意見

現在の焼却場は使用期限があり、焼却方法も問題があるのでは。町議会でも生ごみ対策など環境問題に真剣に取り組んでほしい。

行政の 対応

生ごみの減量化は、町単独で推進するか、広域で対応するのか調査研究中です。

議会の 方針

町に対して、ごみ行政に関する提言書を平成25年に提出しています。また、委員会として今年度の重点課題に位置づけ、生ごみの堆肥化などを調査研究する予定です。

 [関連 22ページへ](#)



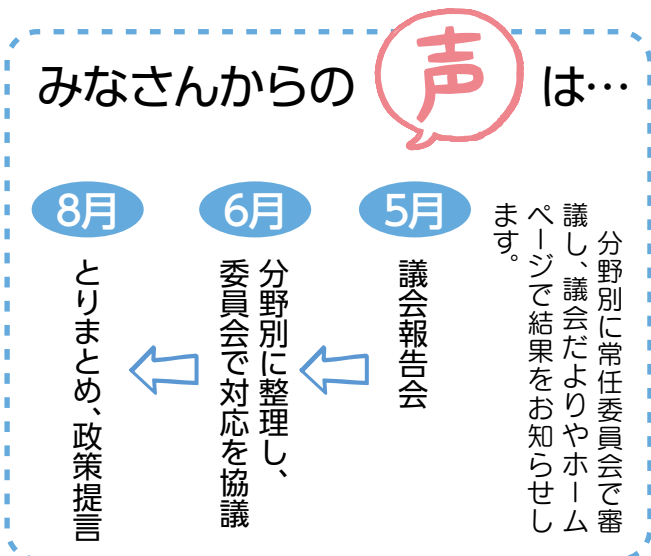
あなたの声

今年もやります！ 第11回 議会報告会

昨年はコロナ対応のため1カ所だけに縮小しましたが、今年は4カ所の校区センターで開催します。いずれの会場も全議員が参加しますので、都合のよい日にお越しください。

※コロナ感染状況などの理由により、変更または延期となることがあります。

- 5月26日（水） 大刀洗・南部コミュニティセンター
- 5月27日（木） 大堰交流センター
- 6月1日（火） 本郷ふれあいセンター
- 6月2日（水） 菊池・就業改善センター
時間はいずれも午後7時から



防災行政無線の設置を

ご意見 大刀洗町は防災無線の設置が遅れているのでは。特に大堰校区は毎年水害が発生するので設置してほしい。

行政の対応 議会での議論や住民意見を踏まえ、3年度には設計費を計上しました。1年かけて性能や設置場所などを検討します。

避難所の充実・改善を

ご意見 ①開設が遅いのでは②中央公民館のトイレが狭い③仕切りや簡易ベッドが足りないなどを改善してほしい。

行政の対応 避難所は警戒レベル3で開設しています。中央公民館は古く、避難所として不十分なので、2年後の改修時に機能の強化を図る予定です。

議会の方針 避難所の状況や復旧見込みなどの情報を的確に発信させるとともに、避難所の機能強化や分散避難の推進も求めています。

関連 6ページへ

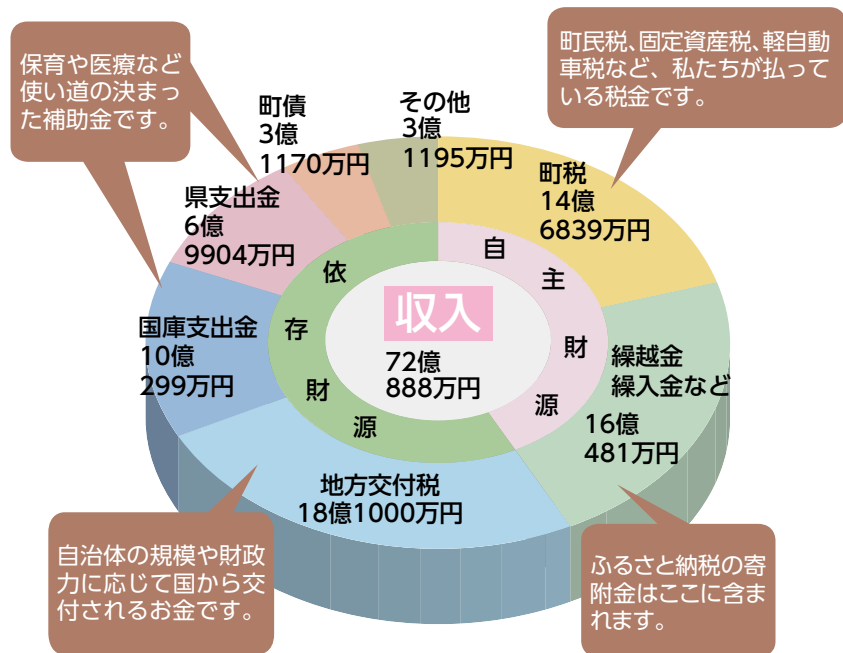
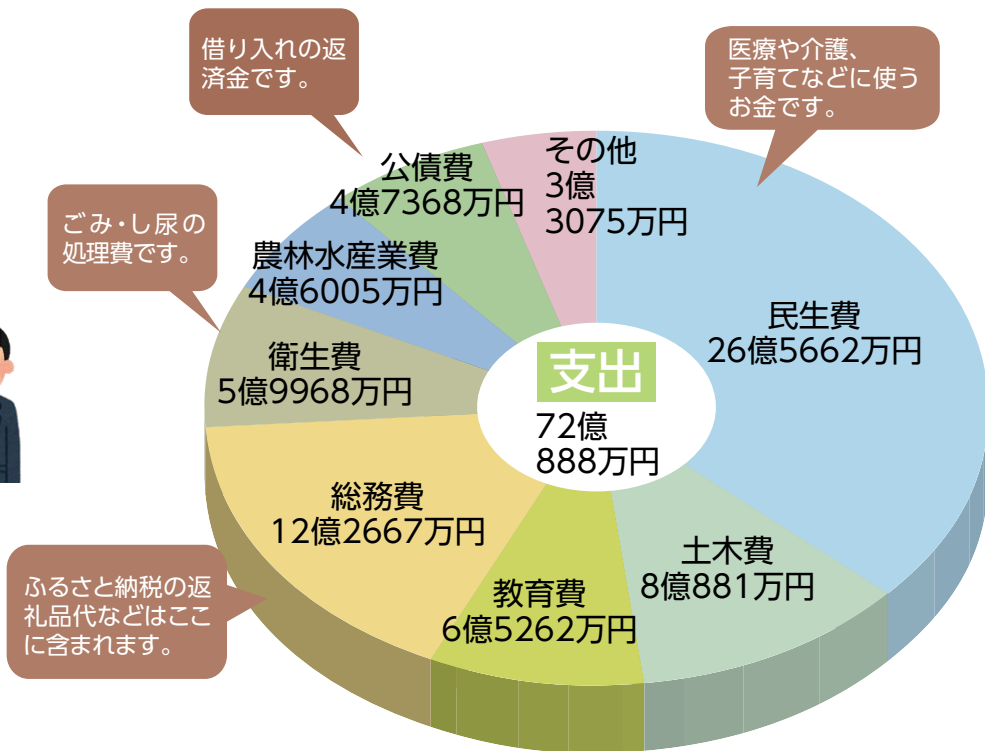
議員定数、報酬の議論を

ご意見 前回の町議会選挙は無投票だった。議員定数を減らして、浮いた財源を全員に上乗せして議員の待遇を改善しては。少なくとも議員選挙が行われるような定数設定を。

関連 21ページへ

コロナ・災害対策に重点

一般会計は
昨年とほぼ同規模



3月定例会は3日から18日まで開かれ、令和3年度の当初予算をはじめ、新型コロナウイルススワクチン接種費用や、教育委員の人事案などを審議し、いずれも可決しました。

一般会計の予算は72億円あまりで、前年比で約2億円の減少となっています。

当初予算の審議は6〜11ページに、賛否は13ページに掲載しています。

防災力の強化や
交通対策もすすめます



中山町長

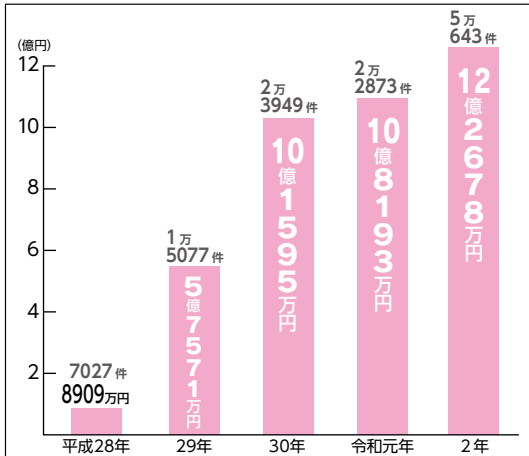
町長に就任し1年あまりが経過しました。新型コロナウイルス対応と災害対策に終始した1年でしたが、予定していた事業はおおむね順調に進んでいます。

3年度は、防災力の強化や交通弱者対策も強力に進めます。また、ワクチン接種に必要な体制の整備と正確な情報の提供に努めます。

3年度の当初予算を可決しました。25件の新規事業や23項目の継続・拡充予算が組まれています。いずれの事業も住民生活に深く関わりますので、議会としてしっかりチェック機能を発揮しなければなりません。

ふるさと応援寄附金は
3年連続10億円超えに

POINT
03



平成20年に創設されたふるさと応援寄附金は着実に増加し、令和2年度は初めて12億円を超えました。

町財政を見る3つのポイント

1 財政力指数 0.475
【昨年比 0.008 向上】

予算のうち、どれくらいを自前の税収で賄えているかを表します。この指数が高いほど財政力が強いことを示しています。

2 経常収支比率 83.1%
【昨年比 0.4 向上】

人件費など毎年かかる固定費の割合。数値が低いほど政策的に使えるお金が多くなります。

3 実質公債費比率 6.8%
【昨年比 0.5 悪化】

一般会計が負担する借金返済費用の割合。数値が高いほどほかの事業にあてる財源を圧迫することになります。

他の自治体とくらべたら？

| | 財政力指数 | 経常収支比率 | 実質公債費比率 |
|------|-----------|-----------|-----------|
| 大刀洗町 | 0.48 (36) | 83.1 (2) | 6.8 (31) |
| 大木町 | 0.52 (34) | 87.3 (8) | 7.8 (40) |
| 広川町 | 0.64 (18) | 94.9 (33) | 8.0 (41) |
| 筑前町 | 0.48 (38) | 89.5 (12) | 12.1 (57) |
| 小都市 | 0.68 (14) | 98.5 (53) | 9.1 (49) |

※元年度の確定値 ()内は県内全60市町村での順位

近隣と比較すると、大刀洗町は 財政力指数は低い(自主財源が少ない)が、経常収支比率は良好(固定費の支出が少ない)の傾向にあります。

コロナ対策や
マイナンバーに人員配置

POINT
01

3年度は正規職員が実質3名増で、マイナンバー事業や文化財の部署に配置されています。

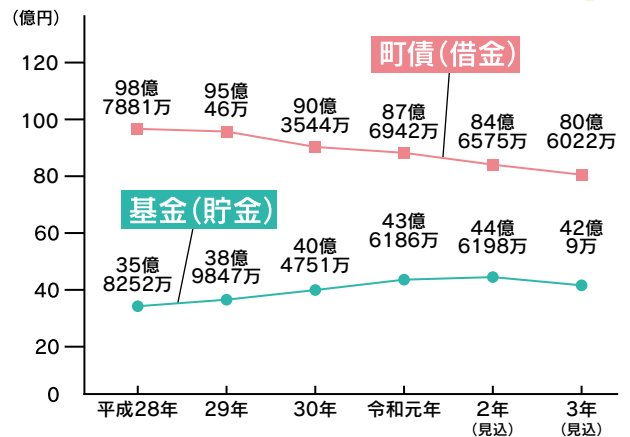


会計年度任用職員(非正規)は、ワクチン接種やマイナンバー事業、学校でのコロナ対策支援、教育活動サポートなどの分野で重点的に雇用される予定です。



貯金と借金の状況は

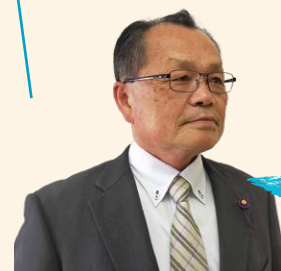
POINT
02



借入金である町債は、下水道の借り入れ分を含めるとここ数年は減少傾向にあります。

いっぽう、町の貯金である基金は、ふるさと応援寄附金の増加などで積み増してきましたが、ここ4年は財政調整基金を2~3億円ほど取り崩す当初予算となっています。国からのコロナ交付金なども有効に活用しながら、長期的視野での財政運営が求められます。

住民目線でチェック
機能を発揮します



安丸議長

今年も議会報告会を開きます。ぜひ皆さんの声を聞かせてください。

町づくり

昨年9月の決算委員会では、災害対応の充実など4点の意見をつけていました。



高橋予算委員長

中央公民館の改修設計 1650万円

生涯学習施設、避難所としてバリアフリーなどの機能強化を目指し設計を行います。



床島地区の排水対策 600万円

床島地区の排水計画について基礎調査を行います。



防災備蓄倉庫を建設(*) 2591万円



現在は備蓄品の保管を委託していますが、役場の庁舎敷地内に倉庫を新設します。

防災行政無線を設計 431万円

情報伝達手段のひとつとして、屋外スピーカーを含む防災行政無線の設計を委託します。

今年度は設計費のみ計上されているがスケジュールは、防災ラジオは無償貸し出しの要件を緩和すべきでは。

議員の
視点



平山

答弁

防災無線は性能や設置場所などを1年かけて設計したい。防災ラジオは有料で購入した人もおり、どのように活用するか検討したい。

国土強靱化地域計画を策定 583万円

防災・減災を推進するため町の計画を策定します。

※は2年度からの繰り越し事業です。

提言/
3

避難所開設にあたっては、設備の改善や状況に応じた弾力的運用や、分散避難の推進を図ること。

提言/
2

外国人や障がい者への災害情報伝達のため、文字表示機能を検討すること。

提言/
1

屋外スピーカー型の防災行政無線の整備については、既存の情報伝達手段や防災ラジオを組み合わせ、十分な事前調査や住民との協議を踏まえること。

災害に関する
提言書を提出

昨年の議会では、急な提案であることや、住民意見の反映が不十分などの理由で屋外スピーカーの工事費(約2億円)を認めませんでした。その後、委員会が調査をおこない、町長あてに提言書を提出しました。
3年度の予算では設計費(431万円)が提案され可決しました。1年間かけて調査と設計をおこない、来年度以降に工事予定です。



私もひとこと

中島ため池に隣接しており、ひとり暮らしで不安なので、大雨の予報時は早めに娘の家に避難します。浸水で玄関が腐食し扉を付け替えました。ため池の工事が早く終わって安心したい。

ため池の改修を



柳瀬さん (山隈)

ボランティアに感謝



原野さん (菅野)

家が床上浸水し、途方に暮れていたら社協からボランティアさんたちが駆けつけてくれて、畳の運び出しや消毒などとても助かりました。水害は大変です。河川の治水対策を強化してほしい。

近くに小石原川があり、大雨のときはいつ決壊するかと不安です。屋外スピーカーは雨戸を閉めた切った状況では聞こえにくい場合もあり、防災ラジオの配布もあわせて必要と思います。

多様な情報手段を



白石さん (柴田)

河川改修を計画的に



古賀さん (下高橋)

近年の豪雨で下高橋でも冠水被害が多発しています。河川の改修や浚渫工事などを計画的に進めてほしいと思います。下高橋北部の中島堤も堤防の強靱化を検討してもらいたい。

災害に強い

ため池の浚渫調査 **546万円**

防災重点ため池に指定された7カ所のため池の浚渫の優先順位を検討します。

議員の視点



古賀

下高橋北部の開発状況を把握しながら、防災に重点をおき、貴重な文化財などにも配慮し調査を。

答弁

開発予定地や遺跡の発掘情報などを十分検討し優先度を判断したい。

罹災証明書が無料に

自然災害に関する罹災証明書(300円)が無料で発行されるようになりました。

被災して大変な思いをしている人から手数料を取るべきではない、と一般質問でも問題提起していました。



高橋

議会からの提言書や区長会の要望をふまえ、防災無線の実施設計などに取り組みます。(中山町長)

提言書の全文は **コチラ** ↓



提言書を提出しました(2月)

感染防止に
尽力



原さん
(三川・介護福祉士)

結婚後に曾祖母の介護を経験し、この仕事を選びました。送迎に一番気を使います。利用者さんが安心してサービスマスターを受けられるよう、今後も感染防止に万全を期して仕事に臨みます。

ワクチンの
正確な情報を



堀内さん
(下高橋・看護師)

ワクチンの情報が少なく不安のある人が多いようです。安全性や有効性など、もっと説明がほしい。病院では感染対策はしっかりやっていますので、安心してご来院ください。

コロナウイルス
ワクチン接種^(※)

8370万円

ドリームセンターと3カ所の町内医療機関で行われる予定です。予約コールセンターを委託します。

議員の
視点

ワクチンの集団接種と特定健診が重なる場合の対応は。



東

答弁

集団接種はドリームセンターで土日に予定しているが、特定健診が先に入っている場合は接種の日程を調整したい。

プレミアム付き
クーポン券を全住民へ配布^(※)

8365万円



住民と事業者への経済支援策として、1人あたり5000円(500円×10枚)を補助します。

都市計画道路
の見直し

906万円



交通量などを調査分析し、現状にそぐわない都市計画道路を見直します。

議員の
視点

町全体の都市計画道路を見直すのか。見直す場合は県の道路事業と同時並行で進めるべきでは。



野瀬

答弁

交通量や人口の推計を踏まえて、町全体の都市計画道路を県と協議しながら見直したい。

空き家の
実態調査

517万円

空き家の経過状況の把握、不良度、市場性の判定、所有者の意向調査を行います。



※は2年度からの繰り越し事業です。

去年の5月に車の免許を返納したら、生活がとても不便になってしまいました。町が試験運行したバスで、Aコープへの買い物や久留米に通院するための駅、図書館などへ行けました。今後ぜひお願いします。

コミュニティバスを今後も



平塚さん
(西原)

子どもが毎月通院して自己負担が重かったのですが、4月からの医療費助成で助かっています。コロナ禍で学校のあり方も変化しているので、タブレットなどで生徒との双方向の教育活動を期待します。

医療費助成
ありがたい



山浦さん
(富多)

公共交通

巡回バスを試行運転 1570万円

効率的な移動手段を検討するために巡回バスを試験運行します。



議員の
視点

高齢者は通院の利用が多い。行き先に病院や最寄り駅などを追加できないか。



松熊

答弁 数回の試行運転をしながら、どのようなルートが適切か住民と協議を進めたい。

地域公共交通会議 726万円



電車、バス、タクシー業者などと協議し、町の交通計画を策定します。

子どもの医療費を 6006万円 助成

4月から小・中学生の通院の自己負担限度額を引き下げます。

通院の自己負担限度額（1医療機関あたり、月額）

| | 改正前 | 改正後 |
|-----|-------|-------|
| 小学生 | 1200円 | 1000円 |
| 中学生 | 3割負担 | 1000円 |

保育士の奨学金返済に 支援金 150万円

町内で働く保育士の経済的支援と保育士確保を目的として、奨学金の一部を補助します。

議員の
視点

2年度は利用者が少なかったため、申請条件の緩和や支援額を上げるなどの改善を。



隈塚

答弁 利用しやすい制度を検討し、保育士確保に努めたい。

公害調査を委託

40万円



町内で発生する悪臭に対策を講じます。

悪臭の調査も必要だが、水質の悪いため池があるので浚渫と同時に改善を。

議員の
視点



森田

答弁

今年度の調査で優先順位を判断し、環境整備を行いたい。

小石原川ダムへの負担金

399万円



小石原川ダムの水源開発にともなう新たな負担金を令和2年度から24年まで支払います。

大山ダムに続いて新たな負担金が発生するが、今後23年間の支払い総額は。

議員の
視点



黒木

答弁

合計7400万円程度だが、計算方法の変更により、金額は途中の年度で変わる予定。



運動公園のグラウンドを改修^(※)

6377万円



大刀洗公園の遊具を更新^(※)

4066万円



住宅改修に補助

300万円

町内事業者による住宅改修に対し、工事費の1割(最大10万円)を補助します。

企業誘致を推進

34万円



おもに企業立地フェアの出店経費など。

予算がほとんど組まれていないが、誘致にもっと力を入れるべきでは。

議員の
視点



平田

答弁

転用の難しい農地がほとんどで、開発の余地がなく工業団地の準備ができる状況にない。

※は2年度からの繰り越し事業です。

住宅改修 大いに歓迎

商工業の振興のための住宅改修事業は歓迎したいし、大いに期待しています。私も積極的に取り組みますので、継続的な助成や申請手続きの簡素化をお願いしたい。



久保さん(高樋)

花栽培の 推進を

大刀洗町は花農家が少ないので、野菜に花を加えた経営を奨励し、大刀洗の花の知名度を高めてもらいたい。県内では花の価格は維持できているので、生産量を増やし経営を安定させる必要があると思います。



今村さん(上高橋)

議会からの意見

1 人員の適正配置を

コロナ対策や多発する水害など、近年にない行政対応が求められる。引き続き適正な人員配置や専門職の登用、育成に務めること。特に災害復旧を担う部署には人員の充実を図ること。

2 防災ラジオの普及推進を

緊急告知防災ラジオについては、防災無線の整備計画とあわせて活用を具体化を図ること。貸与条件や周知・申請方法の再検討を行うこと。

3 交通計画はよく調査を

公共交通計画策定およびバスの試行運転にあたっては、駅前周辺の整備や各交通機関との連携など、地域別、世代別のニーズを調査し、総合的な見地から策定を行うこと。

4 新規事業は詳細な説明を

特に新しい事業については、政策や法令などの根拠、提案に至るまでの経緯、財源措置など、資料を活用し詳細かつ誠実に説明を行うこと。

4つの特別会計も可決

| | 予算額 | 前年比 |
|-----------|-----------|--|
| 国民健康保険会計 | 17億7781万円 | 2.8% 減 |
| 後期高齢者医療会計 | 2億2323万円 | 3.4% 増 |
| 土地取得会計 | 462万円 | 1.9% 増 |
| 下水道会計 | 7億8479万円 | 7.8% 増 |

4月からの1年間、議会が認めた予算にもとじて行政が事業を行います。年度途中も必要に応じて予算の増減を審議します。

賛成

平田
ワクチン接種、地域公共交通対策、防災行政無線設計費など、住民生活にとって重要な事業が数多く盛り込まれている。中でも、ワクチン接種は刻も早く予算を成立させる必要がある。

野瀬
防災力強化や交通弱者対策、子育て支援の取り組みも見受けられる。また結婚新生活支援、新型ウィルス対策、定住化促進など、新規・継続事業の予算がバランスよく計上されている。

討論

平山
災害対策の推進や生活支援策の周知などに全力を。いっぽうで目的や効果が不透明なままのブランド推進費、内閣府への職員派遣、特定団体への同和補助金などは賛成できない。

隠塚
マンパワー不足の中で非正規職員を増員予定だが、短期採用がおもであり解決につながっていない。地域ブランド推進費の海外委託は、政情不安がある香港では成果に疑問。

反対



高橋委員長

予算委員会では、質疑と自由討議、討論を経て、賛成多数で予算案を可決しました。執行にあたっては、特に4点に留意するよう意見を述べました。

女性の農業委員を



松本さん (西大刀洗)

女性初の農業委員を務めました。農業は多くを女性が担っており、境界や農地売買のことなども勉強し、もっと女性の農業委員が増えるとうれしいと思います。70歳で新鮮野菜の店を開き元気に営業中です。

医療機関や行政区にも支援金

一般会計補正予算では、コロナ対策として医療機関や介護保険事業所などへの支援金、校区センター空調工事費、行政区支援金などの追加費用が計上されました。

補正予算の変更額

| | 増減 | 合計 |
|-----------|---------|------------|
| 一般会計(3件) | 5372万円 | 109億7317万円 |
| 国保会計 | ▲2959万円 | 17億9419万円 |
| 後期高齢者医療会計 | 691万円 | 2億2068万円 |
| 下水道会計 | ▲2675万円 | 7億3559万円 |

医療機関などに 支援金

1365万円

町内の医療機関などに協力支援金を支給します。

- 医療機関(14施設) 235万円
- 障害福祉関係(17事業所) 450万円
- 介護保険関係(32事業所) 680万円

行政区に支援金

500万円

コロナ対策支援金として、各区に20万円ずつ支給します。

議員

行政区は30戸から6000戸まで幅広いが、人口に応じての支給はおこなわないのか。

課長

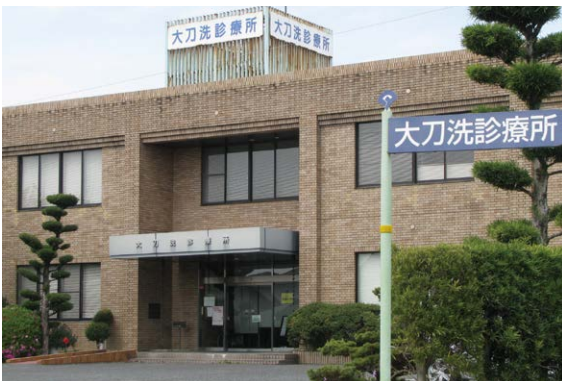
行政区が必要な物資を購入するのはおおむね20万円程度と考へ、一律の額を支給することとした。

公園などの トイレを改修

7190万円

コロナ対策のため、町内の公園など6施設のトイレを改修します。

- 町立公園(3カ所) 288万円
- 運動公園 3964万円
- 武道場 2413万円
- 大刀洗診療所 525万円



多目的トイレも設置予定(大刀洗診療所)

教育委員



まつもと てつお
松本 哲雄 さん(再)

任期満了にともない再任。任期は令和3年4月1日から4年間。

あおき りょうご
青木 量子 さん(再)

たかまつ ひろみ
高松 廣美 さん(再)

任期満了にともない再任。任期は令和3年4月1日から3年間。

固定資産評価審査委員

人事

3月議会では、補正予算6件、人事3件、条例改正など12件を審査し、いずれも可決しました。



一部事務組合など

基金を各市町に分配 (久留米広域市町村圏事務組合)

久留米広域ふるさと振興事業の廃止にともない、基金(約15億9313万円)を構成市町の出資割合に応じ分配します。大刀洗町分は3.7%の5936万円です。

介護保険料を引き下げ (福岡県介護保険広域連合)

広域連合の積立金のうち50億円を活用し、65歳以上の保険料を引き下げます。

標準保険料(月額)
6197円→5527円に



町内各所で災害復旧が進められている

○子ども医療費 ▲1537万円
コロナによる受診控えが原因と思われる。

○予防接種への助成 ▲1063万円
インフルエンザなどの予防接種者が予想より少なかったため。(1〜12歳は44・5%、13〜65歳は30%)

○各種イベントの中止 ▲506万円
ドリームまつりなどのイベントを中止したため。

2年度は、イベントの中止などで減額された費用もあります。

Check!

「」コロナ禍による減額も

- 災害復旧費(農業災害や公共土木施設災害) 1億6250万円
- 校区センター空調機などを更新 1954万円
- 運動公園などのトイレ改修工事 7190万円
- 暗渠排水の設置工事費 5400万円

2年度に計上した事業のうち、34事業、合計6億5504万円を3年度に繰り越しました。おもな内容は、

Check!

2年度↓3年度へ^{から}
繰り越しが多数

このほかに

手数料の軽減や廃棄物処理の変更、企業誘致奨励に関する条件の変更などの条例改正、町道の廃止などを審議し可決しました。

私はこう判断

(○…賛成、×…反対) ※議長は採決に加わりません。

| | | 森田 勝典 | 隠塚 春子 | 平田 康雄 | 野瀬 繁隆 | 黒木 徳勝 | 平山 賢治 | 東 義一 | 古賀 世章 | 松熊武比古 | 高橋 直也 | 安丸眞一郎 | 会議の結果 | |
|-----------|---|------------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------|----|
| 令和3年度当初予算 | 一般会計 | ○ | × | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | - | 可決 | |
| | 特別会計 | 国保、後期高齢者医療 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | - | 可決 |
| | | 土地取得、下水道 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | 可決 |
| 令和2年度補正予算 | 一般会計(専決1件) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | 承認 | |
| | 一般会計(2件)、国保、後期高齢者医療、下水道 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | 可決 | |
| 人事 | 教育委員会委員、固定資産評価審査委員(2名) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | 同意 | |
| 条例など | 手数料条例、国保条例、廃棄物条例、地域振興基金条例、企業誘致奨励条例、市町村職員退職手当組合同約、町道廃止 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | 可決 | |



平田 康雄 議員

町長 令和元年度のごみ処理費は2億5400万円。対策としては、資源ごみ袋の値下げ、各種の補助

議員 ごみの排出量やごみ処理に要する経費は、ごみの減量化や経費削減のためにどのような対策が講じられているか。

課長 補助率は40%。補助対象は年間2セットまでだが今後セット数の増加を検討する。補助率は調査研究をしたい。

議員 ダンボールコンポストの補助率は。補助対象は何箱までか。補助率を3分の2にアップできないか。

町長 区長要望をもとに現地調査を行い、緊

議員 集落内道路拡幅について町の考え方は。

町長 区長要望にもつぎ対応
集落内道路の拡幅を

課長 平成13年度以降うち113件の土地は町が整備したが、自己管理している個人所有の土地は対応していない。

議員 住宅の建築にとってもない道路用地となった土地は何力所あるか。町の事業で整備できないか。



町政を問う？
一般質問

一般質問は、議員が町政全般について現状や方針を問うものです。1人あたりの持ち時間は答弁を含めて60分です。

映像配信は **コチラ**



議事録は **コチラ**

掲載している内容は、質問者自身が要約し広報委員会が校正したものです。議事録は、議会ホームページのほか、議会事務局、各校区センターでもご覧いただけます。





野瀬 繁隆 議員

洪水ハザードマップの 周知・活用は

町長 町や地域での防災教育
に役立てる



ハザードマップは生かされているか

町長 平成27年の水防法改正で、対象となる降雨が想定しうる最大規模の降雨に変更され、浸水想定区域が拡大変更されたため。目的は、洪水時の避難に役立てて人的被害を防ぐ

議員 洪水ハザードマップ作成の背景と目的は。

ごみ減量化の 補助率アップを

課長 調査研究したい

課長 ごみ減量化のための補助事業や学校への生ごみ処理機の設置などを実施している。

議員 生ごみの減量化のための対策は。

事業の実施、広報による啓発などを実施している。



コンポスト歴20年、すごい

ことである。

議員 早期の立ち退き避難が必要な区域はどのように決めたのか。

町長 国・県が公表している浸水想定区域図を参照し、町で区域を明示した。

議員 水防法改正にともなう関連計画の見直しを。

町長 平成29年の法改正で、要配慮者の利用施設に避難計画の作成と避難訓練が義務づけられたため、地域防災計画を見直し改訂したい。

地方創生事業の 今後の取り組みは

町長 活力ある地域の
維持を目指す

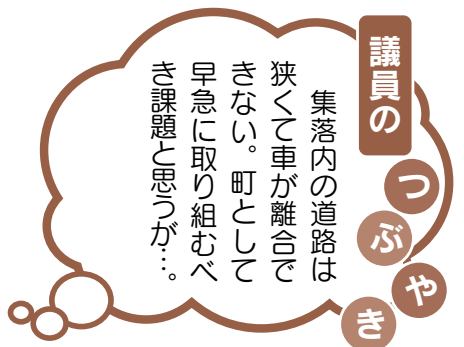
議員 第2期の大刀洗よかまち創生プロジェクトが目指す将来像と基本目標は。

町長 活力ある地域コミュニティの維持を目標としている。2040年に各小学校120名以上を維持するために必要な人口動態を推計し、「移住・定住」「出産・子育て」「仕事・産業」「暮らしやすさ」「魅力の発信」の5つの基本目標と客観的な指標を定めている。

急性、必要性、利便性などを検討し工事場所を決定。

議員 区長要望は毎年どの程度あり、何件ぐらい採択されるのか。

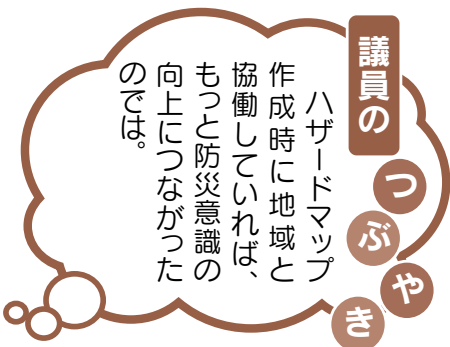
課長 要望は毎年100件ぐらいいで、採択するのは2〜3割程度である。



議員のつぶやき 集落内の道路は狭くて車が離合できない。町として早急に取り組むべき課題と思うが…。

議員 地域おこし協力隊員数とおもな活動内容、任期終了後の定住状況は。

町長 これまでに10名の隊員を任用。おもに情報発信と対話の場づくりなどの業務に従事し、うち2名が定住している。



議員のつぶやき ハザードマップ作成時に地域と協働していれば、もつと防災意識の向上につながったのでは。



東 義一 議員

町長 高齢者への優先接種が4月12日から限定的に開始される。ワクチンが配送され、接種体制の準備が整いしだい進めたい。

議員 ワクチン確保や接種スケジュールの見通しは。

新型コロナへの対応は

町長 ワクチン接種は正確な情報を提供

そのほかに、国から支給された1人あたり10万円の定額給付金を含めると、総額で20億円程度と考えられる。



黒木 徳勝 議員

議員 新型コロナウィルス感染症対策の経過と事業予算は。

課長

令和2年4月に緊急事態宣言が発令され、新型コロナ対策臨時交付金として55の事業、5億8894万円の事業計画を立てた。町独自の事業としては、中小企業などへの支援金5300万円、大刀洗町プレミアム付きクーポン券事業として8600万円など。また、インフルエンザ予防接種費用の助成や税の免除・猶予などを行った。



ドリームセンターでの予行練習

議員

新年度から高齢者に対するワクチンの接種が始まる。接種体制の確立と情報提供は。

町長

安心できる体制の整備と正確な情報提供に努める。

町長 日程などを確認し、だいたい広報やホームページで周知する。

議員

医療機関での個人接種、集団接種の場合の住民への周知は。

の受け付けなど多くの人員が必要であり、全庁的な協力体制を構築し対応する。

議員

ワクチン接種のスケジュールは。

課長

国からの情報としては、6月末までに高齢者分のワクチンが納品完了とのことである。町内の3カ所の医療機関で個別接種を、ドリームセンターで集団接種を予定している。

議員

今後の支援策は。

課長

各行政区に対し20万円の給付を行なう。また、昨年の4月28日以降に生まれた新生児に対し、令和2年度は10万円の特別定額給付金を支給している。

町長

地域貢献活動の一環として、みい農業協同組合から寄贈を受け町内4カ所に設置している。

プライバシーの問題や管理上の課題もあり、現在のところ防犯カメラを増設する計画はない。

議員

安心安全なまちづくりをつくる観点か

商工会が発行する商品券のプレミアム率は20%に増額する予定。



議員のつぶやき

ほとんどが国からの交付金とは言え、もとは私たちの税金。国の財政が心配です。

ら、防犯カメラについて考えを。

課長

事件や事故、犯罪対応はおもに警察が行っているの、防犯カメラの設置は警察と協議して進めたい。



隠塚 春子 議員

生ごみ処理機の推進を

課長 減量効果が高ければ推進したい

町長 廃止は考えていない。利用状況や要望、費用対効果を勘案し、校区センターへの拡大を含めて検討したい。

議員 庁舎前のプラスチックごみ回収は継続するのか。設置場所を拡大する考えは。

課長 使用者の意見などを参考に、効果が高いようであれば推進できないか考えている。

議員 小中学校で試行中の生ごみ処理機がごみの軽減に効果的だと判断した場合、事業所などへ推進する考えは。

ワクチン接種の日程や周知は

町長 準備が整いしだい進める

町長 ドリームセンターでの集団接種と町内3医療機関での個人接種により進めていく。模擬訓練は、接種の手順を確認するためできたほうがベターと考える。集団接種では会場

議員 接種場所や手順、模擬訓練、職員の確保・配置は。



中学校では10ヶ月で1118キロを処理

課長 分別の知識などを持ってもらうことは重要。特に小学校へ積極的に出前講座に行くことをアピールしたい。

議員 分別意識向上のため、小中学校や団体の集まりに出向いてごみの分別授業を企画しては。

町長 増設の計画はない

議員 防犯活動への取り組み強化の観点から、防犯カメラを今後増設する考えは。

防犯カメラの増設が必要では

抗ウイルス材の活用を

町長 床材や塗料を採用する考えはない

議員 光触媒の働きでウイルス、菌などを除去し、無害化できる床材や塗料がある。暗所でも効果を発揮するということもあり、コロナ関連の補助金の対象でもある。子どもたちの安全のためにも、保育園や小中学校のフローリングに、床材より安価で施工期間が短い塗料の検討を。また、避難所になる可能性がある体育館などにも活用しては。



安全のため防犯カメラの増設を(大刀洗公園)

議員のつぶやき 行政サイドが知りえた情報は、常に住民目線で発信を。

町長 ウイルス対策についてはさまざま手法や機器・商品があり、費用や効果も多種多様。床材や塗料を採用する考えはないが、今後ともコロナ感染症対策に努める。

議員のつぶやき 人が歩けば20cmほどの飛沫が上がります。寝転んでも、安心できるような床になることを願っています。



平山 賢治 議員

生活状況を把握し 必要な支援を

課長 支援制度や 窓口相談を推進

議員 コロナ禍で経済が落ち込み、全国調査では2年度の休業業が5万社近く、3年度も5万5千件が想定されている。雇用も60万人減り、特に女性の非正規雇用減少が顕著である。当町での見通しと支援策の充実は。

課長

町内でも同様の状況が考えられるため、今後も臨時交付金を活用した支援や資金繰り制度などを県と連携して推進したい。雇用問題は国や県が主体で取り組んでおり、町として独自に把握はしていない。

議員

特に国保税の納付率からでも落ち込ん

でいるのは大変で、各種支援や軽減制度の周知を。

課長

税の軽減などは、制度の誤解を避けるためにもできるだけ窓口での相談を推進している。

議員

政府が生活保護の積極的な活用を通知している。全職員が正しい知識を持ち、住民への周知と必要な人の申請援助を。

課長

全職員が理解するには至っていないが、制度に該当すると判断した場合は福祉の担当課につなげたい。広報紙などでの周知はおこなっていない。



水害後の後かたづけも大変（大堰）

防災専門官を軸に 7月までの備えを

課長 啓発や行動計画 策定などに重点

議員 大雨期に向けての具体的な対策は。特に防災専門官の活動強化を。

課長

防災専門官は5点を重視し活動する。
① 防災訓練支援や講話など、住民に対する啓発。
② 地域防災計画の修正作業。
③ 消防団の訓練支援。
④ 地域住民主導型の防災訓練を実施。
⑤ 各種マニュアルの見直し。

議員のつぶやき

「コロナ禍や消費増税のもとで、政治の真価が問われる1年となるでしょう。住民に寄り添う行政を。」

南部コミセン駐車場の 整備は

(平田康雄 議員)

問

- ① 改修について町の考えは。
 - ・ 入り口付近の改修
 - ・ 車止めの設置
- ② 花壇を含めた拡幅改修を。
- ③ 駐輪場の移転・整備は。
- ④ 全面改修は。

どうなった あの 質問は

「コロナにかかる住民支援策は

(平山賢治 議員)

問

- ① 町内事業者への支援策は。
- ② 第3次補正予算で追加のコロナ対策支援は。
- ③ 医療や福祉施設などへの支援策は。

答 対応中

- ① 国の持続化給付金の期限延長に合わせて町も延長する。
- ② 3年度の予算査定などで対応。
- ③ 町内医療機関などへの支援金を3月の補正予算に計上。



議長通信

○ 重複する質問は調整しないの？ ○

「一般質問が重複する場合は、事前に調整しないの？」と聞かれることがあります。

一般質問は、議員が日ごろの活動や住民からのご意見をもとに内容を決めています。災害やコロナ感染症対策などでは質問が重なることがあります。議長として特に調整することはありません。「前の議員と同じじゃないか」と思われぬように、各人が切り口を変えて鋭く切り込む必要があります。

また、当町議会では委員会も原則すべて公開していますが、「発言が聞き取りにくい」とのご意見を踏まえ、協議会室にマイクを設置する予定です。

これからも皆様のご意見を聞きながら、住民に信頼される議会づくりに取り組みます。

議長 安丸 眞一郎

手話 通訳あります

本会議に手話通訳者を配置できます。



お問い合わせ
議会事務局 TEL77-4112 (FAXも同じ)

声の議会だよりお届けします

議会だよりの全文朗読をCDに収録して自宅にお届けします。

お問い合わせ
社会福祉協議会 TEL77-4877

答 検討中

- ① 駐車場入り口の改修と車止めの設置を令和3年度に予定。
- ③、④ は公共施設の改修計画などあわせ検討する。
- *①、②は3年度予算に計上済み。



追跡リポート

12月定例会

一般質問で、町長などが「検討する」と答弁した内容について、質問者は次の議会までに検討状況の報告を求めることができます。

12月議会の質問に対する町の回答をお知らせします。

災害対策の充実は

問

- ① 避難所の資材の整備は。
- ② 町内業者との災害協定は。
- ③ 防災ラジオの貸与条件緩和を。
- ④ 災害ごみの臨時集積場の開設延長は。
- ⑤ 災害時の町内の交通規制は。
- ⑥ 災害の多発する地域への重点的な支援は。

答 検討中

- ① 敷マットの購入を検討。
- ② 町内業者とは協定の話はない。
- ③ 防災無線のあり方も含め検討。
- ④ 受付期間や開設時間を協議したい。
- ⑤ 近隣の事例を参考として検討。
- ⑥ 床島地区の内水対策のため調査費を計上した。



「検証」議会活動

議会のあり方が問われる1年に

大刀洗町議会では、平成26年に議会基本条例を制定し、活発な議論や政策提言、住民意思の反映などを基本目標に掲げて活動しています。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり、例年に比べて活動が困難な1年となりました。委員会活動や議員研修も中止や縮小が相次ぎました。

いっぽう、コロナや災害対策などの補正予算が多く提案され、臨時議会も4回開かれるなど、議会の判断が問われた1年でもありました。2年度の成果や課題を協議し、今年度の重点課題をとりまとめました。

重点課題

1

災害発生時などの議会の活動計画

感染症の拡大や、水害、地震など、災害発生時に議会が適切に対応できるよう、業務継続体制の確立をめざします。速やかな情報伝達や伝達手段の整理など、緊急時の体制を研究します。



重点課題

2

住民意見の反映と政策立案能力の強化

議会報告会や議会モニター制度など、住民意見の聴取と政策提言への反映に努めてきました。報告会や意見交換会は引き続き実施するとともに、議会の活動サイクルを確立し、住民意見を議案審査に反映させる仕組みづくりを目指します。

検証の全文はコチラ



議会運営委員会
黒木委員長



災害復旧工事は法律の制約が多く大変なのかもしれませんが、議会も知恵をしばり、できる限り住民の意見を反映してほしいと願っています。

小さな声を
よくついで



平城さん
(下高橋)

住民の小さな声はアンケートや地域の会議で届いているでしょうか。今年は防災や交通の計画策定があるようなので、議会でも中身をよくついで審議をお願いします。

定数や
報酬の議論を



吉川さん
(東本郷)

ネット中継でも議論の内容が分かるように資料を映し出してもらおうとありがたい。議会の定数と報酬は、無投票だったことや住民の声を踏まえてもつと議論すべきだと思います。

議会モニター さんの声

コロナ禍で困っている人がかなり多く、議会から行政への働きかけがもっと必要です。質問しない議員さんがいるのは内容が重複しているから？町民支援の活発な議論を期待します。

住民支援の議論を期待



秋吉さん (守部)

商工団体との連携を



石川さん (山隈)

中小業者支援が議論されていますが、商工会の名前が議会であり出てこないのが不思議です。各種の支援制度を活用するためにも、商工団体や金融機関との連携も強めてほしい。

報告活動が大事



大野さん (南本郷)

災害に備える議論は多いですが、災害後の避難所運営なども検討してほしい。特に女性や高齢者、障がい者、子ども視点で対策を。議員個人でも報告会を積極的に開いてください。

休日議会の復活を



古賀さん (下高橋)

多くの住民がもっと身近に関われるように休日議会を復活してほしい！
本当の意味で「住民が主役」になれる議会運営を期待しています。

重点課題

3

議員活動の充実



第3条ほかで議員の能力向上がうたわれています。報告会でも「報告活動の充実を」などの意見が寄せられています。議員個人としても活動の充実を心がけるよう徹底を図ります。

重点課題

4

議員の定数・報酬や研修のありかたなど

2年度の議論では、議員定数は現状の12名が適切との意見が多数でした。また、コロナ禍での経験を踏まえ、多様な研修手段や、議員の能力向上のための参考人制度の活用が必要と考えます。



重点課題

5

議会基本条例の見直し

本条例は施行後7年が経過しました。この間の検証を踏まえ、見直しを行うことも必要と考えます。委員会で調査をすすめます。

住民の声で議会活動を



白浜さん (北鶴木)

非常事態解除後の地域の諸活動について町の方針を聞きたいと思いましたが、支援金の根拠など明確な答弁がありませんでした。引き続き住民の声を代弁してください。

議会も知恵をしぼって



堤さん (菅野)

建設経済委員会

防災行政の充実を 議論、提言

防災行政無線について、小都市と筑前町で調査した内容を踏まえ、町長に対して防災行政の充実に関する提言書を提出しました。

 関連 6ページへ

今年度は

4年連続で水害が発生しているもとの、防災行政無線の設置も含めて、どの地域にどのような設備が必要なのか、引き続き調査します。



松熊委員長

総務文教厚生委員会

ごみ減量化など、 環境問題に重点

議会報告会でのご意見を受けて、ごみ焼却場の今後の運営や、生ごみの資源化など環境対策について議論しました。

また、昨年から町内小中学校の学習状況やコロナ対策を調査しており、今後も訪問や関係課との協議をすすめます。

今年度は

ごみ処理と環境対策を重点課題と位置づけ、先進地の調査や研究を進めます。焼却場のあり方も課題です。



東委員長

広報委員会

広報を通じて 議会の活動を高める

2月に議会広報のオンライン研修を受講し、紙面を添削してもらいました。

記事の分かりやすさや住民登場企画が評価を受けるいっぽう、議会視点で決算分析を深めることなどの指摘を受けました。

今年度は

さっそく今号から改善に着手しています。今年度は住民アンケートや先進地視察を通じ、紙面の充実に取り組みます。



平山委員長

議会改革特別委員会

議員定数、報酬を議論中

議会改革や活性化のありかたについて、全議員でオンライン研修を受講しました。

議員定数と報酬については、他市町村の状況も参考にしながら委員会で検討し、現行どおりの12名が妥当ではないかとの結論でした。

 関連 21ページへ

今年度は

議会として、コロナ禍や災害などの非常時に的確に住民意見を把握し、対応できる仕組みづくりが必要と考えています。



高橋委員長

25年間、地元から愛されるとんかつ

とんかつちづる

井手 哲郎さん
ゆかりさん



鶏木でとんかつ店を営む井手さんご夫婦です。

開店して25年、お店での食事やお弁当配達など、町内外の多くのお客さんから支持されています。哲郎さんのお兄さんも福岡市でとんかつ店を4店舗経営するなど一家で活躍中です。

コロナ禍で先が見通せず厳しい状況ですが、町のイベントにも積極的に出店したり、地域の催しでお弁当の注文を受けたりと日々がんばっています。

「もともと実家が精肉店を営んでおり、肉屋直営の新鮮な肉を安く提供しています。町内はどこでも配達しますのでお申し付けください。町が実施している弁当販売などの応援策も続けてほしい」と哲郎さん。ご夫婦とパートの皆さんで調理、配膳、配達と忙しい毎日です。

全国町村議会 広報コンクール

6年連続の入賞

全国町村議会議長会が主催する議会広報コンクールで、たちあらい議会だより 166号が第7位に入賞しました。昨年度より37紙多い311紙の応募があるなかで、6年連続の入賞です。

受賞を励みに、今後も住民の皆さんとの双方向型の紙面づくりをめざします。

今後ご意見、ご感想をお寄せください。



議会広報
コンクール結果→
(全国町村議会議長会)



入賞した166号です

新しい
事務局長です

議会が十分に機能
を発揮できるよう
にがんばります。



佐田 裕子さん

会計課長からの異動で、4月から議会事務局長に就任しました。

議会事務局とは？

地方自治法と町条例にもとづき設置され、事務局長は議長が任命します。現在は3名体制で議会庶務や議事調査にあたっています。



若い人や女性が活躍できる社会に

菅野 米田 明弘さん(19歳)

Q 社会人1年目ですね。

A 工業高校を卒業し、昨年からは製造業で働いています。1000分の1ミリの調整が必要で、いい仕事ができるよう日々研究しています。オンライン研修が多く、同期との交流が少ないことが残念です。

Q 学校生活はいかがでしたか。

A 小1から野球を続けています。高校の先生は生徒の自主性に任せてくれたので、自分たちで練習メニューを議論し、試行錯誤しながら練習に打ち込みました。この経験が社会人になってからも生きています。

情報が氾濫する中で、物事の本質を見抜く力をお持ちだと思えます。今後意見発信を続けてください。



聞き手から (平山)

Q 18歳で選挙権を得ましたが。

A 自分の1票ではなにも変わらないかと思っていた時期もありましたが、町長選挙の情報を目にし、政策的に共感できる候補に投票しました。棄権は現状への信任なのかもしれないが、社会も人間も常に改善や発展が必要だと思えます。

Q 政治にご意見を。

A いまの政治を見てみると、時代に合っていない発想が多く見受けられます。先進国と言いつつも、なぜ先進的な技術や発想を取り入れないのかわかりません。若い人や女性の積極的な登用や、20代、30代が選挙に立候補できるように仕組みづくりが必要です。そのため、小学校の授業でも税金や選挙の話をもっと取り入れてほしいと思います。

インターネット配信やっています



ここをクリック

パソコンやタブレット、スマートフォンからご覧いただけます

次回定例会の予定

6月11日(金) ~ 18日(金)

一般質問

6月15日(火)、16日(水)

※感染症対策などの事情により変更となることがあります。

お問い合わせ ☎77-4112(議会事務局)

議会 Facebookも更新中

QRコードからアクセス



編集後記

3月議会号をお届けします。今回は、初めての試みとして住民の皆さんにインタビューをお願いしました。さまざまな立場からご意見をいただき、改めて対話の重要性を認識しました。

4月に入ってもコロナ感染症の再拡大が懸念されており、議会としてもコロナ対策と防災を最重要課題と位置づけ、行政とも連携しながら適切に対応したいと思えます。

(古賀)

- 委員長 平山 賢治
- 副委員長 平山 康雄
- 委員 古賀 義一
- 委員 古賀 義一
- 委員 古賀 義一
- 委員 古賀 義一
- 委員 古賀 義一
- 委員 古賀 義一
- 委員 古賀 義一
- 委員 古賀 義一